

## 【平成 30 年 3 月 パート 1】

### ＜地域包括ケアの推進＞ 医療と介護の多職種が地域包括ケアの情報発信について話し合いました

平成 30 年 3 月 6 日（火曜日）午後 6 時から大崎市役所北会議室にて市内の医療と介護の各専門職の代表 15 人が集まり、地域包括ケアについてどのように情報を発信していくかワーキングを行いました。

今回は第 1 回目のワーキングメンバーから出された情報発信のアイデアをもとに具体的な方法を話し合い、多職種での勉強会や地域の集まりへ実際に足を運び出前講座を行う等の具体的な計画案が出され、平成 30 年度から実現に向けて、取り組むことが決まりました。



### ＜医療と介護の連携＞ 市内の訪問看護ステーションが集まって話し合いを行いました

平成 30 年 3 月 14 日（水曜日）午後 6 時から大崎市医師会にて市内訪問看護ステーション管理者懇談会の第 3 回目が開催されました。市内 7 カ所の訪問看護ステーションの管理者や行政関係者等が 12 人集まり、第 2 回目の話し合いで出された課題をもとに、平成 30 年度の取り組みの計画を立てました。医師と訪問看護ステーションとの合同懇談会、すぐ実践につながるような研修の実施や、医療と介護の連携及び制度の理解を深める情報交換を行い、在宅医療の質の向上に取り組んでいきます。



### <医療と介護の連携> 岩出山地域の看護職の集いが開催されました

平成 30 年 3 月 16 日（金曜日）午後 3 時から大崎市民病院岩出山分院にて「岩出山地区看護職の集い」が開催されました。

この会議は「大崎地区看護職ネットワーク構築運営会議」にて、地域で働く看護職の「顔の見える関係を構築しよう」と企画されたもので、鳴子温泉地域や旧志田郡（松山、三本木、鹿島台地域）に続いて3カ所目です。今回は病院、訪問看護ステーション、地域包括支援センター、グループホームおよびデイサービスなどの医療と介護の現場から計 16 人が集まり、それぞれの職場の取り組みや看護職の役割など、今後連携を深めるための意見交換が行われました。

次年度も引き続き、この地区で集まること決まりました。今回参加されなかった岩出山地区の看護職の皆さん、ぜひ次回ご参加ください。平成 30 年度は古川地域の看護師の集いが開催される予定です。



### <地域を支える仕組みづくり> 岩出山地区の親交会長を対象にワークショップが開催されました

平成 30 年 3 月 17 日（土曜日）午後 2 時 30 分から岩出山地域福祉センターにて「第 3 回おしゃべり広場 ～親交会長さんと一緒に～」が開催されました。当日は、岩出山地域づくり委員会の地域支援コーディネーターから地域の課題を解決するための事業計画についての紹介がありました。その後「岩出山の親交会の将来について」というテーマで約 30 名の親交会長がワークショップを行い、さまざまな意見が出されました。今後、岩出山地域づくり委員会が各グループから出た意見をまとめて地域課題の解決にいかしていきます。

